



メビオファーム株式会社
東京都港区赤坂 1-14-5
アークヒルズエグゼクティブタワー8階
Phone : 03-6426-5766 FAX: 03-3505-2663

平成27年10月20日

メビオファーム株式会社
代表取締役社長 藤澤 忠司

独メルク社と抗がん剤の新規デリバリーシステム検討で契約締結

メビオファーム株式会社(東京港区、代表取締役社長:藤澤忠司)と Merck KGaA(ドイツダルムシュタット)社とは、共同で抗がん剤の新規デリバリーシステムの評価検討を行うことに合意し、2015年10月20日付で技術評価契約を締結しました。

これは、メルク社の複数の化合物に、メビオファームのがん組織を特異的に標的とするナノテクノロジーのドラッグ・デリバリー技術を用いて製剤化を行い、メルク社がその評価検討を実施するというものです。

本契約下での検討結果により、メルク社はメビオファームの技術を利用して新薬開発を行うライセンス契約を締結する可能性があります。

メビオファーム株式会社

2002年に設立された東京大学発の創薬バイオベンチャー。2011年7月にTOKYO AIM市場の第1号として上場(その後2013年6月自ら非上場化)。独自のドラッグ・デリバリー技術(薬物送達技術)を基盤とする。

開発した新規ナノテクノロジー製剤の抗がん剤 MBP-426 は欧米にて第2相の臨床試験中。蓄積した知見や技術およびノウハウを活用して、ジェネリック DDS 製剤の開発も進めており、新薬とジェネリック薬のそれぞれを組み合わせたビジネスモデルを展開。DDS 技術における世界のリーディング・カンパニーを目指している。

問合せ先

メビオファーム株式会社 広報室

担当: 鈴木 久美子

k.suzuki@mebiopharm.com

Tel: 03-6426-5766